



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。令和7年最初のつながるLetterは理学療法士の足立が担当させていただきます。利用者様との“心合わせ”を大切にリハビリを行っています。趣味は野球、スノーボード、マンガを読むことです。よろしくお祈りします。

今回のコラムは…

めでたく12月に約1年6ヶ月の訪問看護と訪問リハビリを卒業された利用者様がいらっしゃいますのでご紹介させていただきます。

2年程前に心疾患で入院され、心臓の手術に加え、気管切開と胃瘻造設されました。約7ヶ月の入院生活を送られた後、自宅に退院されました。身体機能の低下、発話・嚥下困難、胃瘻管理、吸引など様々支援させていただくことがあり、**看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の全職種でサポートさせていただきました。**



看護師

退院当初は自宅に帰れた喜びはもちろんですが、気切カニューレや胃瘻の管理、身体の変化等、今後の不安は大きいものだったのと思います。奥様が「大丈夫！大丈夫！笑」「大変だと思ったことがない。これが当たり前と知っているから。」と明るく前向きでいらっしゃり、夫婦で支え合っていた姿が印象的でした。訪問看護の卒業は寂しく思いますが、本当におめでとうございます。

理学療法士

介入当初は家の中を歩くことで精一杯な状態でした。“またゴルフのラウンドに行きたい。”と目標を掲げ、一生懸命に取り組んでいらっしゃいました。リハビリのない日も運動を習慣化したことで機能も向上し、最終的には1.5km程度休憩なしで歩けるようになりました。できることが増え、『あれができるようになった。』『これできて自信がついた。』と笑顔も増えていきました。

作業療法士

「ゴルフをやりたい！」という想い、家族を大切にされる想い(家庭内役割の再獲得)に寄り添い、手指機能の改善を中心に行いました。積極的に自主トレも行い、「お茶碗をもてた！」から始まり、「ゴルフパターをしっかりと握ることができた！」とできることが日に日に増えて行くご様子でした。今では奥様が持つことのできない重い物を運ぶなど家庭内役割も再獲得されています。

言語聴覚士

気管カニューレが入り、喋りづらさがある中で「ビールが飲みたい！」と想いを伝えてくれました。リハビリで少しずつ、食事・水分の形態UP、食事中でも話ができるようにカニューレ調整をした食事も進めていきました。9ヶ月ぶりのビールへの笑顔は忘れられません！その後もカニューレを簡易的なものに変更でき、形態の制限のない食事・水分をとれるようになりました。

最後に…



自宅での生活では苦勞も多い中で常に前向きに物事を捉えて努力されていた姿に自分たちも勇気をいただきました。ご家族様の支え、各医療機関との連携が上手くいったことが卒業を迎えることができた大きな要因であり、何より“できるようになるために頑張る”といった本人様の意欲が一番大事であったと思います。今後も**利用者様に寄り添い、ご希望を叶えるための支援を続けていきたい**と思います。改めてご卒業おめでとうございます。

【脳トレ】

この花は何でしょう？

- ① 蒲公英
- ② 躑躅
- ③ 撫子
- ④ 山茶花

つながる訪問看護リハビリステーション

〒502-0916

岐阜市西中島4丁目2番8 中日本アパレル1階

TEL 058-214-9077 FAX 058-214-9088

Emai info@tsunagaru-kango.jp

HP <https://tsunagaru-kango.jp>

